

平成29年度 第4回事例検討会 を開催しました！

2月14日（水）に第3回事例検討会を開催しました！

テーマは「**筋力のみかたと筋力強化の考え方**」

前回のテーマ「関節可動域」に引き続き、リハビリ視点を養っていただくために、今回は「筋力」のテーマを取り上げました。はじめに高齢者の身体的な特性や介護予防の概念についてお伝えし、その後筋力の評価方法やトレーニング方法について実演を交えながら学んでいただきました。

介護現場では今後、これまで以上にリハビリ、機能訓練の視点や生活の中でのリハビリが重要視されてきます。利用者さん本人の「自立支援」という点から、サービスを提供する上での目標を明確にすることもますます求められていきます。参加者の皆さまにはそのような視点を少しでも持っていただける研修会になったのではないかと思います。



研修会後のアンケートより

- 実際に動きを教えていただいたので、わかりやすかった。
- 資料を手元において、自分自身で実践してみようと思いました。
- 前回の研修と今回の研修は、すぐにでも役に立つ研修だと思いました。
- 運動時の注意点や事例に対するリハビリ内容は参考になりました。
- 訓練時、流れで実施していましたが、どの筋肉がどのように作用しているのかが確認できました。明日からの訓練で、今までとは違う思いで実施できると思います。
- デイサービスでの訓練、運動をすることに対しての良いヒントがいただけたと思います。
- 筋力トレーニングの重要性、目的などを細かく説明していただけて、とても参考になりました。
- 利用者のやる気アップのために、本人や家族が目で見てもわかりやすい評価を作成したいと思いました。

地域の医療機関、介護施設より 20 名の皆様にご参加いただきました。

たくさんのご参加、誠にありがとうございました。

今年度の当センター主催の研修会はすべて終了いたしました。改めて、1 年間ありがとうございました。

次年度も介護の現場で役立てていただけるような内容の研修会を引き続き開催していく予定ですので、今後とも当センターの活動をどうぞよろしくお願いいたします。